

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 21 年 7 月 1 日 提出]

No.	31	実施済み							
基本方針	1 財政の健全化				担当課名	まちづくり推進課			
重点項目	2 歳出削減に向けた主要な取り組み (6) 他会計繰出金の抑制 ウ バス、旅客船の運行(若松地区)								
取組項目	30 中長期の交通対策への取り組み								
経過・現状 (H17.4.1現在)	・バス路線の運行損失補償については、H16年度61,718千円、H17年度10路線において56,908千円であり、今後も継続的に補償の支出をすることとなっている。しかし、輸送人数は乗車密度も低く、非効率的な路線が見受けられるため、路線廃止やタクシーによる運行等の見直しが必要となっている。又、若松地区町営バスの運行についても、交通対策室との連携を図り効率的な運行に向けての検討が必要となっている。								
推 進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 20 年 度		
	調査	検討		実施	-				
実績評価	A	A	A	A	-	達成年次	平成 20 年 度		
	計画どおり	計画どおり	計画どおり	計画どおり	-				
行 動 概 要	目標	新上五島町交通体系再編計画の策定							
	期待される効果	・交通体系再編計画策定により、交通体制の整備を推進することで、町内全域の交通網のあり方と地域補助金、損失補償金、及び全体の交通事業費の削減見直しが見込まれる。							
	必要性 問題点	・町内のバス路線について、変更等を行うにあたっては、地域の理解が必要であるため、バス路線交通体系再編協議会を設置し民間を入れた各方面からの検討が必要である。							
	対象	利用者(町民)							
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(19,435 千円)		
		17年度 (実績)	・損失補償路線における輸送人数の現況調査				目標 数値		
							効果	歳入(千円)	
								歳出(千円)	
	18年度 (実績)	・交通体系再編検討会の開催(8月) ・交通体系再編懇話会の開催(8月・9月) ・交通体系再編協議会の開催(10月・2月)				目標 数値			
							効果	歳入(千円)	
							歳出(千円)		
19年度 (実績)	・交通体系再編協議会の開催(5月・8月・3月) ・新上五島町交通体系再編計画の策定に向けて、九州運輸局が作成する「公共交通活性化総合プログラム・新上五島町の交通体系再構築」(H20.3完成)の報告書を協議会に諮る。				目標 数値				
						効果	歳入(千円)		
							歳出(千円)		
20年度 (実績)	・交通体系再編協議会の開催(4月) ・新上五島町交通体系再編計画書により、町全体の交通網のあり方を提案した。(4月) ・損失補償路線の経費削減により平成16年年度補償額 61,718千円が、平成20年度補償額 42,283千円となり、19,435千円の歳出効果額となった				目標 数値				
						効果	歳入(千円)		
							歳出(19,435 千円)		
21年度					目標 数値				
						効果	歳入(千円)		
							歳出(千円)		
関係例規等	名称	新上五島町交通体系再編協議会設置要綱				改正時期			